

第2回旧本郷第一小学校解体工事及び利活用に関する説明会 質問事項

質問種別	質問	回答
解体工事	○ 給食センターの西側にある空地について、現在7区のゴミステーションを置いているところは今回いじらないという事で良いか。	今回の対象地とはなっていない
解体工事	○ 校庭の西側の道路に防犯灯が2箇所ある。地区管理（7区）の防犯灯ではないが、廃校時に周辺が暗くなるなったため町に設置してもらった。工事期間中は消してしまうのか。	そのまま残しておく。
解体工事	○ 校舎西側の防犯灯は、25年の3月に閉校した際に1カ月程度学校周辺が真っ暗になってしまった経緯がある。校舎の西側にも直付けされているものと思われるので確認してほしい。あと、プールの所にも1本設置されているので合わせて確認してもらいたい。	校舎に直付けとなっているものであれば解体と併せて撤去する事となるが、電源は別を取っていると考えられるので、仮設もしくは移設等に対応したいと考える。 →確認済み。校舎西側に直付のライト有。防犯灯ではないため今回撤去する。その他西側町道に2箇所確認。今回残す。
解体工事	○ 50年もたって、耐震性の問題もあって壊さなければいけないのは解る部分もあるわけですが、例えば、活用できるものもあるのではないかと。例えば給食センター。いつできたか資料はないが、「つめっこやき」として中を改装して利用した経緯もある。すべて壊すのではなくて、活用できるものもあるのではないかと。育ち窯などまだ使えるのではないかと。	給食センターは「つめっこやき」として使っていた経緯はあるが現在は利活用がない。備品等も残っているが、現在使えるものはない。今回撤去する。育ち窯の窯は灯油窯である。火を使うので学校でも管理ができず、活用されていなかったと聞いている。今後も使用するのなかなか難しいと考え撤去することとした。
解体工事	○ アスベスト調査はしているのか。太い柱等にはアスベストが含まれているか。	アスベストはPタイル、校舎の煙突内部のセメント系の断熱材に含まれている。これらは専門業者により適正に処理する。
解体工事	○ 解体予算の内訳を聞きたい。	建物解体で1億弱。廃棄物処分で3千万弱を見込んでいる。その他諸経費等を見込んでいる。
メモリアル	○ 立木については、杉は町に切ってもらった。落葉の関係で。桜の木は今も残っているので残してほしい。本郷で最初に咲く桜である。標本木のようなものであるので残しておいてほしい。	桜の木については、老木であることと、近隣の方への配慮も含めて伐採する。

質問種別	質問	回答
メモリアル	<p>○ 木、植物、つまり生き物は、一度切ったら元には戻らない。メモリアル、記念のものは残すと説明があったが、立木についても卒業生にとっては、メモリアル、心のよりどころとなるものである。資料によると、伐採してきた経緯があるとあるが、前例があるから切りますということは、切った後に後悔する。本郷駅の桜の木も、切った後に「あの桜があれば」と言っている町民の方は多くいる。立ち木を切るということは慎重にやってほしい。老木なのであれば、樹木医に見てもらい延命措置ができるのかどうか。一つの命として大切にしていける必要があると考える。</p>	<p>確かにおっしゃるような部分もあって、思いの深い桜の木であるという事は理解している。度々申し上げたように、他にも道路拡張も想定しており、どうしても触ってしまうという事もあり、活用策でも示したとおり、それに代わるものについて、新たな公園整備の中で、記念樹として皆様の愛情を注いでいただけないかと考える。伐採してきた経過も、単に伐採したのではなく、近隣の方からの苦情もあって伐採してきた経過がある。この辺はご理解いただきたい。町としても思いについては十分考えていたところである。</p>
メモリアル	<p>○ 道路拡張について、前回の説明会の際、「住宅が整備されたときに、東側の道路が狭いので拡張し、北側の川原町の県道に抜ける道路整備をしたら、住民の利便性も向上するのでは」と質問した際に、交通量の増加により逆に危険であるため、道路拡張はしないとの話であった。道路拡張しないのであれば、東側の桜は残せるのではないか。</p>	<p>前回の説明会では、あくまで旧本郷第一小学校の跡地の利活用という事で、そこに係る周辺道路について、利活用の中で拡張する旨説明させていただいた。そこから北側に抜ける道路についての話も頂いたが、そちらについては、今回は触れないということで説明させていただいた。</p>
メモリアル	<p>○ 立木が話題となっているが、今回「佐藤金一郎さん」という方、キノコ博士と言われているが、この方に書いてもらった資料を配布させていただいた。見てわかるように、いろんな木の種類がいっぱいある。私もびっくりした物もある。例えば「ゲッケイジュ」があったり、裏庭には「ひょうたん池」があったり「岩石園」があったりする。私はこういう物は本当に大事なものとする。これが本郷第一小学校の風景ではないかと思う。特に、「ひょうたん池」とか「岩石園」というのは、本郷第一小学校が火災にあって新しい建物が作られているときに、当時のPTAの方々も参加し、私費を出して作り上げたものである。歴史的にももの凄く重要なものである。立木はすべて生かすべきであるとする。メタセコイヤも。さらに、もっと木を植えれば良いと思う。桜の木を植えたらよいと思う。沢山植えてあそこを桜の名所にしたら良いのではないか。そうやって皆が集まれるような場所にするために、こういった木をそのままその場に残す、二宮金次郎もその場に残す、そういう風にした方が、本郷第一小学校の面影がきちんと残っていくと思う。老木といいますが、決して老木ではない。手入れをしなかっただけである。ちゃんと手入れをすれば、立派な木でいろんな雰囲気ができるものだと思う。ですからこの立木の伐採というのは、もう一度よく考えていただきたい。いろいろな木があり、一つ一つ大切だということです。</p>	<p>立木、ひょうたん池のお話があったが、確かにこういったものは一つ一つの思い出、歴史があるものだということはいずれも理解している。ただ、町の事業方針案であります、都市計画マスタープランの中でも定めており、これだけ環境のいいところに1.2ヘクタールの土地が今生まれ、これを今後のまちづくりのために活用していきたい、新たな歴史をその土地から作って行きたいという思いです。そうなりますと、すべてが記念樹として残っているとすると土地利用そのものが、なかなか利用しにくくなるという現実的なところもある。今、解体工事が発注されました。その中で立木、ひょうたん池も取り壊しということになるわけです。これは、考え方でございます。活用していくために本当に申し訳ない思いがあるわけですが、立木を切らせていただきたいということが、解体工事に当たっての私たちのお願いです。これからの若者定住等については、町の案でございまして、利活用については皆様と一緒に、若者が住んで、子育て世代が住んで、子供たちの声が聞こえるような場所にしたいという思いがございまして。ただ、町民の方々の受け入れの思いというものもあると思っております。その辺につきましては検討会を立ち上げさせていただき、両方が満足できるような、共存できるような形でここを開発できないか。そういう思いでございまして。今、すべての立木を切るということになりますと、なかなか先に進めないという事情もございまして、その辺のところをご理解いただきたいと思っております。</p>

質問種別	質問	回答
メモリアル	○ 道路等の拡幅も検討するとのことだが、できるだけ桜の木を残す検討はできないか、是非残してほしい。	
メモリアル	○ ひょうたん池、岩石公園など昔からの汗の詰まった場所を標本として残していくことが大切ではないか。これからも一小の跡地として卒業生のために思い出の場所として大事にしていく必要がある。この場所以外にも、町営住宅の跡地の活用もできるのではないか。協働のまちづくりという話をよく聞くが、住民の意見を取り入れて検討してほしい。	<p>町営住宅跡地については、面積的狭く、本郷第一小学校跡地は面積も確保でき、住環境も良い。子育てを応援する支援策をセットにすれば、町外からの流入も期待できる土地とみている。売れ残るようではしょうがないので慎重に設計、構想を考えていく必要はある。</p> <p>また、雇用創出も当然の問題と考える。併せて取り組んでいかないといけない。近隣市町も同じ考えで取り組みを行っている。雇用は若松市、住宅地として本郷という考えでも良いと考える。近隣市町村との連携しながら取り組んでいきたい。子育て環境も美里町にしかないもの作っていきたい。現在もいろいろな事業に取り組んでいる。もともと土地を取得しての整備ではないので、安価に提供できるのではないかと考えている。</p> <p>立木についても、残せるところはないかと検討して行きたいが、全部残すことは難しい。少しでも皆さんの思いが残るよう検討して行きたい。</p>

質問種別	質問	回答
メモリアル	<p>○ 人口減少、少子高齢化は重要な問題であると私も考えている。考えのベースは町の考えと同じである。ただ、旧本郷第一小学校のことに關しては、立木も、ひょうたん池も、二宮金次郎も、本郷第一小学校の雰囲気が残るところは是非残してもらいたい。来年は桜の木の下で花見をしたいと考えている。つまり、地域の人たちが気軽に集まれる場所、交流できる場所としたい。若者だけでなく高齢者も集まれる場所としたい。そういう場所が本郷第一小学校だと思う。芝生を張ると小さな子供も来れる。若松市の総合運動公園のように、安心して遊べる場所としてほしい。若いお母さんたちも交流できる。あの場所は間違いなく本郷の一等地である。ちょっと遠くても自転車でいける場所である。</p> <p>イベントのできる多目的広場に考えてもよい。春は花見、夏はひょうたん池でホタルを育てて飛ばしたい、せと市とつながって何かできないか、秋は山車を集めて一般公開する。子供たちも乗って遊べる。りんご市もできる。冬は雪だるまができる。だから残してほしい。</p> <p>本郷は瀬戸のまちである。これをうまく活用すれば、生き生きとする。観光地ではやっているのは町歩きである。陶板、鬼瓦をブロック塀に飾る、町を陶器で飾っていく。見ていると面白いと思う。そういうところを観光客に歩いてもらう。大内部落には年間120万、若松は300万、道の駅あいつもあるが本郷に人が来ない。本郷が面白いとなると人が来る。イベントについても私たちが考える。そういう風にして面白くなるんじゃないかと思う。そういったことを町と住民で考える。そうすればとても面白い町ができるんじゃないかと思えます。福井県の敦賀、銀河鉄道999、宇宙戦艦ヤマトのオブジェを飾っている。鳥取の境港市にもゲゲゲの鬼太郎の像がいっぱいある。そうやって町を作っている。本郷は瀬戸の町なので瀬戸でそういった街並みを作っていくと面白くなるんじゃないかなと思う。</p>	<p>町も観光に関しては、計画づくりを進めている。その中でもいろんな考えがあるので担当課に伝えていきたい。</p>
メモリアル	<p>○ 今日の話し合いの中で、樹木も伐採し、ひょうたん池も壊すということか。</p>	<p>立木については、残せるものは残していきたい。ただし、敷地内の道路整備等で立木にかかってしまうものはご了承いただきたい。</p> <p>ひょうたん池については、土地利用上あそこに置くのは難しい。敷地内の別な場所に移設若しくは形状を残すなどの工夫はできるのかなと考えている。</p>
メモリアル	<p>○ 今日の説明会で桜の木を残すかどうかの結論は出ないと思う。解体の邪魔になるのかどうか。邪魔にならなければそのままやってほしい。まずは解体を進めること。いつ地震が来るかわからないので。あと、粉じん対策をやってほしい。</p>	<p>工程的に一番最後なので、工事に入るがまだ検討する時間はある。岩石公園については、工事の支障となるため難しい。</p>

質問種別	質問	回答
メモリアル	○ 桜の木だけでなく、正面玄関前のメタセコイヤも残すのか。どこまでやるのか。	正面の木については、伐採しないと工事は進まない。東側の桜の木のみである。 正面は工事の施工上切らざる負えない状況である。東側の桜は当面残し、利活用がまとまった際に伐採する。ただ、工事の施工上支障がある部分は伐採する。
メモリアル	○ 役場の考えはそうであるが施行者も同じ考えか。	効率的に考えると正面から入らないと効率が悪いので、正面からの解体を予定している。 正面の木については施工上難しいので切らせていただきたい。 東側の桜の木は工期的に余裕があるので残していきたい。
メモリアル	○ メタセコイヤを切ってしまったらシンボルを切るようなもの。もう一度検討してほしい。	木と校舎のスペースはあまりない。安全に施工したいので、正面の木については伐採したい。東側の桜の木については、工事に直接支障が無いところですので、土地利用が決まるまでは残しておきたい。皆さんが反対する中で今伐採することはいかなものかと我々も理解しましたので、そのような形でお願いしたい。
メモリアル	施工業者をお願いしたい。この図面をみますと重機が4台書かれており、効率的にはこの入り方がベストと思われるが、今の地域住民の方の意見を聞いて、もう一度考える余地はないか。東西から作業する方法は検討できないか。メタセコイヤを切ってしまったら、頭を切られるものと同じである。	我々は、発注者から受注してやっているの、発注者の指示に従います。（業者回答） 確かに、シンボルであるものと受け止めることはできます。ただ、利活用を考えフラットな状態とすること、解体工事の施工にも支障があるということは、見ても分かるとおりであり、ご理解いただきたい。しかし、東側の桜の木については残させていただくということで進めさせていただきたい。 すべてシンボリックなものは残して、解体だけやれということではなくて、樹木と校舎のスペースも狭いことから、安全に、効率的に解体工事を進めるためにも、ご理解いただきたい。（町回答）
メモリアル	正面から攻める方法が一番妥当か。西側からとか、体育館側からでもできると思う。そういうことができないか検討したか。安全が一番簡単かもしれないが。都会の建物は敷地が狭い。いろんな方法で工夫しながらやっている。皆さん残してほしいと言っている。切らずに済むならば、施工方法を検討し、残してほしい。	工事費等も変更が生じる。それらを踏まえ、もし残せるというのであれば、残していく。 後は利活用計画の中でどのような形をとるかということをご理解いただきたい。ただ、どうしても伐採しないといけないということであれば、もう一度検討結果について説明会を開催することでいかがか。 伐採しなくて解体できるということであれば当面残し、伐採については、検討会の中で協議させていただくということをお願いしたい。そのような形で進めさせていただきたい。

質問種別	質問	回答
宅地分譲・若者定住住宅	○ 住宅地分譲、若者定住の建設は何軒くらい建つ予定か。	道路、公園等を除き、1区画250㎡位で25区画から30区画程度見込まれる。 若者定住住宅については、大きな共同住宅ではなく、1戸から2戸程度を助成制度を使いながら想定している。
宅地分譲・若者定住住宅	○ 町内あちこちに空き地があるが、あえてなぜこの場所に若者定住住宅を設置するのか。 また、20世帯程度建てたとして、すべて埋まるという見込みはあるか。 「いわたて」を第3セクターでやっていた。いつの間にか若松市に移ってしまった。箱物をつくって、売れなかったということのないよう慎重に進めてほしい。 校舎から北側を緑地、公園にして、校庭をイベント広場とした方が良いのでは。できなければすべて更地にしてせと市等で使えるようなイベント広場にできないか。 現状進んでいるから、これでやってほしいということのないよう進めてほしい。	25区画すべてに町で住宅を建てることは想定していない。若者定住住宅も1世帯がいいのか、公園がいいのか、そういったことを検討会の中で皆さんと検討して行きたい。最初から25棟を建てるというものではない。
宅地分譲・若者定住住宅	○ 元気がないところに若者に来てほしいといっても、若者は感じない。今住んでいる人が元気になる施策が必要である。	今住んでいる人に元気がなければ魅力がないというのは当然である。健康、経済的なものも含め、今住んでいる人たちが幸せを感じる町にしていきたい。一方で美里町に来ていただくための施策も取り組んでいる。今後人口減少が進んでいく中で2040年には人口10,000人に減少していく見込みの中で、これをいかに食い止めるかが課題となっている。それに向けて取り組んでいく。皆さんからアイデアをいただきながら街づくりを進めていきたい。
公園整備	○ 資料P4に子供議会で提案のあった防災公園整備の回答について、近隣に多くの公園、避難所があるのでそちらを利用できるとあるが、確かに、私にも孫がいるし、子育て世代の代表に話を聞いてみると、本郷には公園が沢山あるが、子供たちが遊んでいる姿を見かけない。どこで遊んでいるかという、若松市の運動公園で遊んでいる。 公園をつくる場合、子供たちにあった遊具の配置などの検討が必要である。既存の公園の縮小、新しい公園の在り方についても検討していただきたい。要望である。	模索するという表現については訂正させていただきたい。ソフト事業と連携し進めているということである。現在も取り組みをしているところであり、農業振興、商工業、地場産業等地元で雇用が生まれるような事業に取り組んでいる。定住についても奨学資金制度の優遇措置、子育て支援センターも立ち上げ一生懸命やっている。これらについて情報発信していき、これからも力を入れていきたい。

質問種別	質問	回答
進め方	○ 公共施設を再配置するときに、跡地利用の基本方針を作っておく必要があると考える。	各地域に跡地があり、今まで利活用方針を話していなかったことは反省する。 ただ、旧本郷第一小学校については、人口減少に直結した利活用が望める。ここは町として初めて方針を掲げた場所である。慎重に検討して参りたい。
進め方	○ 住宅地としての話が進んでいるが、3月議会における野中議員、根本議員の質問に対し、解体したらず住宅地として整備するものではなく、若者定住は利活用の考えの一つであり、地域の方がどのように考えているか、一気に進めていくものではないといっている。ほかの考えもあるわけなので、住宅ありきでなくても良いのではと考える。	まさにその通りと考える。マスタープランの方針、町の考え方の一つである。広く意見を求めて、何が町づくりにとって利活用につながるか、本郷地域の活性化に資するか、いろいろ考えていきたい。
進め方	○ 資料について、Q & A方式にして見やすくしてほしい。	Q & A形式でお示ししていきたい。
進め方	○ 計画がまだ進行していない案であれば、工事期間中でも広報誌等で町民からの意見を聞いて議会の参会日に話し合いを出してほしい。みなさんあまり分譲については賛成していないと思われる。	検討会で検討して行き、最終的にどのような形になるか、中間的に皆さんに説明するか、必要であればワークショップの開催、アンケート調査等検討会の中で話し合いをして行きたい。結果について皆さんにお知らせできるような手続きを進めていきたい。
進め方	○ 本郷第一小学校を知らない人もたくさんいる。その方たちの考えを吸い上げるアンケート調査はどうするか。	検討会の中で議論させていただきたい。
その他の整備	○ 人口減少の理由は転出である。住宅を作ったから人が残るとするのは疑問である。具体的な需要調査が必要と考える。美里町全体としてとらえ考えなければならない。新鶴幼稚園の設計を今年度実施する。次は本郷幼稚園の建替えが必要となる。全体を考えると、跡地に幼稚園保育所を持っていくこともベターではないか。 新鶴幼稚園は、県内でも木育を活用したものを検討している。最終的に本郷の認定こども園化に生かされてくると考えている。立木を残す話があったが、木育を考えると大変重要なポイントと思われる。売れるかどうかかわからない宅地をつくるよりもよっぽどいいと考える。	具体的な建替え年度は示されていない。今、具体的に跡地に幼稚園等の建替えは想定していない。 今後、跡地利用の検討会の中で議論させていただきたい。
その他の整備	○ 分譲住宅だけの方針しか出なかったのか。他にになにかあったのであれば中に含んでほしい。	人口減少対策の取り組みの中で定住がキーワードと考えている。その観点からの案である

質問種別	質問	回答
検討会	<p>○ 検討会への要望としてなるべく早く決めてほしい。委員の名前もお知らせしてほしい。 こまごまとしたことも要望できると思われる。 公園整備について、できるだけ大きな公園としてほしい。</p>	<p>検討会については、決定すれば委員さんの名前もお知らせできるものと思います。 時期については、都市計画等に精通した方を座長として入れていきたいことと、併せて予算計上も必要なので、6月議会に補正予算を計上していきたい。7月以降になると思われる。 公園整備については、敷地全体を公園とするか、一部を公園とするかについて、検討会の中で議論させて頂きたいと考えている。</p>
検討会	<p>○ 検討会の委員については、公募制としてほしい。</p>	<p>公募について考えている。募集していき何名かの方に入って頂きたいと考えている。</p>
検討会	<p>○ 高田地区の跡地利用についても現在できていない。跡地の問題は、地域の人たちの意見が重要である。検討会の委員も公募することなので安心してはいるが、安易に団体の代表者を選任することのないようお願いしたい。 跡地の問題はこれからも出てくる。先を見越した跡地の利用計画を考えていただきたい。</p>	<p>跡地利用の検討会を設置するのは、旧本郷第一小学校が初めてである。モデルとなることを想定している。皆さんと合意形成を図りながら進めて参りたい。</p>
検討会	<p>○ 3回目の説明会はいつ予定するのか。その内容は。</p>	<p>説明会は、2回目で終了させて頂きたい。ただ検討会を立ち上げるので、その中で話し合いを進め、説明会を開催していきたい。7月以降になると考える。中間的にするか、まとめにするかは検討したい。</p>